

原小学校コミュニティ・スクールだより



発行日：令和5年4月27日〈NO.1〉

原小学校は、今年度より『コミュニティ・スクール(CS)』としての学校運営をスタートすることになりました。今後はこの「コミュニティ・スクールだより」を通して、保護者・地域の皆さまに『CS』としての取り組み等をご紹介します、皆さまとともに子ども達の豊かな成長を目指して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。第1号の今回は『コミュニティ・スクール』についての基本的な説明をさせていただきます。

コミュニティ・スクールってなに？



コミュニティ・スクールとは、学校・保護者・地域のそれぞれを反映させた学校運営を行う仕組みで、保護者・地域の代表・学識経験者などで組織する「**学校運営協議会**」を設置した学校のことをいいます。「開かれた学校」から一歩踏み出し、原で「どのような子ども達を育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを保護者・地域の皆さまと共有し、一体となって子ども達を育む「**地域とともにある学校**」へ転換していくことを目指しています。

原小学校は、これまでも教育活動において様々な面で保護者や地域の皆さまにたくさんのご協力を頂いております。令和3年度からは、原自治協議会の中に「子どもを育む環境部会」が設置されており、生活科や総合的な学習の時間での児童の活動に人的配置や教材の補助等の予算面でバックアップいただいています。今後はこうした活動にも学校運営協議会が関わっていくこととなります。

コミュニティ・スクールを導入することで、改めて学校・家庭・地域全体で力を合わせ、子ども達の学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりや地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働していくことを目標としています。新たな挑戦も大切ですが、これまでに学校と地域が築き上げてきた原ならではの温かい繋がりを守り、それを受け継ぎながら未来へと繋げていくことが重要だと考えています。



学校運営協議会の主な役割

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べることができる。
- 教職員の任命に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができる。

コミュニティスクール推進員の紹介

4月からコミュニティ・スクール推進員として配置されました^{ひらいかずゆき}平井一之と申します。
原小学校の卒業生で、千野丸地域に住んでおります。地元住民の利点を生かしつつ、原の子ども達のために頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

令和5年度 学校運営協議会委員の紹介

・学校運営協議会委員

原小学校元校長
PTA 会長
原自治協議会

宮丸 伸恵 様
沖 尚子 様
井川 良成 様
福富 純子 様



原財産区
民生・児童委員
原もりあげ隊
原保育所長

渡辺 満 様
菅田 司 様
今村 信一郎 様
西村 紀子 様

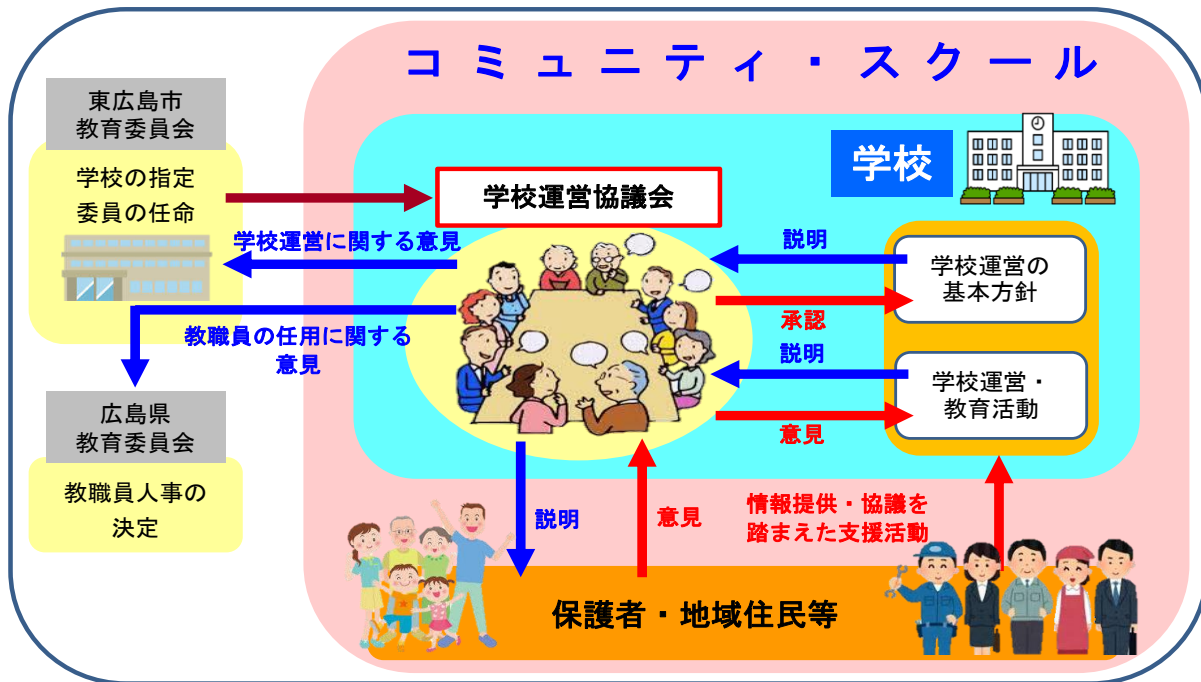


・コミュニティ・スクール推進員

平井 一之

・地域学校協働活動推進員

北岡 学 様



コミュニティ・スクールに欠かせない3つの機能

協働

「熟議」の実施を通して、学校と地域の信頼関係の基礎を構築した上で、学校経営に地域の人たちが「参画」し、共通の目標に向けて活動していく。

熟議

子ども達がどのような課題を抱えているのかという実態を共有するとともに、地域でどのような子どもを育てたいのか、何を実現したいのかという目標・ビジョンを共有するために「熟議(熟慮と議論)」を重ねる。

マネジメント

学校は、校長のリーダーシップのもと、目指すべきビジョンの達成に向かって、学校内の組織運営を管理するにとどまらず、地域との関係を構築し、地域人材や資源等を生かした学校運営を行っていく。